

# グループ紹介

高宮 昭夫

(会員・米水津村浦代)

故羽柴弘副会長が、佐伯史談会の役割りは、南郡の各町村にも史談会を創ることも大切なことであると言つて、会誌の巻頭言に年間の重点目標として掲げたことがある。しかしながら現在の史談会では、年間の重点目標等について議論することは少ない。そこで私は、「米水津の歴史を知る会」についてこの会誌に発表し、それが他町村のグループ発足に寄与出来ればこの上もなく幸せであると思つている。

「米水津の歴史を知る会」は昭和五十九年一月に発足した。呼びかけは公民館活動として始めた七名での発足であったが、十五年経過した平成十年には、会員二十一名と増加した。大体公民館活動等の発会は、市町村教育委員会からの補助事業として発足するものであるから、補助が切れる頃には散会してしまうのがよくある例である。

米水津村の文化協会の加盟団体は、現在二十五団体であるが、我が「歴史を知る会」は文化協会加盟団体の中でも最も古いものの一つで、その継続が認められて昨年十一月には、県教育委員会より個人六人、団体は一団体として表彰を受けた。平松知事は「継続は力」と言うが、近頃は「力」がついてきた様な気がする。

わが会は、規約等は何もない会ではあるが、会員で決めた原則的なものはある。それは、①入退会の自由 ②会合の年間計画の策定 ③各係の多様化 ④会費の最少限度等々である。②の年間計画は、別掲のとおりであるが、それも二ヶ月(十一月と十二月)かけて審議し、翌年一月に総会で決定する。総会での計画・決定であるから、行事参加者も自ずと多い。③の係は総務、と研修、(旅行の検討)で、会場係は、少々早めに会場に着いて会合の準備をし、連絡係は、年間計画では毎月第二土曜と決めてはいるが、会の二・三日前に必ず会員に電話連絡をする。(電話代は少々)以前は行動のための配車係も決めていたが、ここ数年レンタカーを借用しているので会長に任せている。勿論会計係、もある。会員は年間千円、その他文化協会よりの補助金等で会計を賄う。なにしろ

自分で言うのもなんだが、旅行を安くあげるのがこの会の魅力である。昨年の国東旅行は一泊二食で僅か一万四千円で、会員に随分喜ばれた。真玉町の町営温泉宿舍は評判がよかった。それと、町の教育委員会に連絡して、真玉町の文化財調査員に案内を依頼したのもよかった。

来る五月十八日の津久見探訪は、津久見史談会会長の酒井博氏に案内をお願いしている。今年になつてすばらしいと思うことは、会員の一人が、自発的に前回の会議内容をワープロで打ってくれることである。(会議録)

それは会合の中味がよく理解され、同じ話題のくり返しがなく、議事をスムーズに進める上にも絶対必要なことである。昨年史談会の総会で、常任委員会の会議は前回のくり返しが多いと反省されたが、その点は我が「歴史を知る会」では全くない。会のあり方は計画・実行・反省であり、会合はまず前回の反省から始まる。

毎月の会合であるから、十五年も経過すると会合の回数には百七、八十回にもなる。そこでその主なものを列挙すると

- ・ 村内の屋号、小字名の調査
- ・ 米水津―佐伯間の古道調査

・ 拓本と裏打ち実習

・ 村の四国八十八箇所調査と所有者の表示

・ 「私の昭和二十年八月十五日体験」を記録して冊子にした

・ わが村の戦争展

・ 高千穂の夜神楽(平成七年十月八・九日研修)と村の神楽の相違点の研究

・ 村の方言のまとめ

・ 村の大木・ギネス(調査中、三年目)等々

年間を通じて、見直し学習しているのが「米水津村誌」である。「村誌」は「歴史を知る会」会員の協力なくしては完成出来なかつたと言つても過言ではない。それは全員が無報酬で執筆してくれたからである。

随分自画自賛したが、問題はまだまだある。弥生町の「歴史会」のように「機関紙」も発行したいし、海外研修もしたい。また、女性会員の加入も勧めたいと思つている。

# 平成10年研修計画

米水津の歴史を知る会

定例日	研修内容	定例日	研修内容
1/9 (金)	総会 新年会	7/11 (土)	研究発表(高橋) 10月旅行の概要 村誌
2/14 (土)	ギネスの具体的検討 3月の車配車 村誌	8/8 (土)	10月旅行の具体案 村誌
3/14 (土)	村内の文化財探訪 4月の車配車 5月の研修計画	9/12 (土)	拓本実習
4/11 (土)	魚見台研修 (浦代、小竹地区) 5月の研修計画	10/10 (土) 体育の日	中津・宇佐探訪 (1泊2日)
5/9 (土)	白杵・津久見探訪 (日帰り)	11/14 (土)	文化協会発表 10月の反省 研究発表(高宮) 村誌
6/13 (土)	ギネス中間報告 5月の反省 村誌	12/12 (土)	1年間の反省 村誌
備考	1、毎月の定例日は第2土曜日とする。		